

# 心ひとつ



## 仁誠会通信

やさしく  
やわらかく  
あたたかく



10  
第10号  
2014.10

## 10月5日 第5回仁誠会文化祭

仁誠会の施設の利用者さんや患者さんの作品がたくさん並んだ作品展示、若いエネルギーが溢れた長嶺中プラスバンドで開幕した舞台発表、おいしい匂いと共に立ち並んだ屋台などにぎわいを見せました。

あいにくの台風18号の接近で風雨を伴う一日でしたが、それを吹き飛ばす皆さんの明るい笑顔に包まれた1日となりました。

目次

- 2-3 仁誠会文化祭
- 4-5 仁誠会の透析医療
- 6-7 赤とんぼ通所  
充実のリハビリテーション
- 8 オーストラリア海外研修

屋  
台



患者さん利用者さんと一緒に  
お店を出しました！



栄養科ではひとりでも多くの人が参加し、いろんな形で携われる文化祭を作りあげよう!と、くるみボタンのヘアゴム・お菓子のネックレスの共同制作を企画しました。

くるみボタンは、患者さんに思い出の布地を持ち寄っていただき、病棟や外来のラウンジで患者さんと一緒に作成しました。「この布地で昔、子供にワンピースを作つてあげたのよ。再利用されてうれしい」と新たに息を吹き込まれた布地を見て、お話しされる姿は印象的でした。おかげさまで当日は完売。

患者さんとの共同企画も今年で2回目。当日参加出来ない方も、事前に参加されることで思い出深い文化祭となりました。



# みんなでチャレンジした 文化祭

文化祭実行委員長 入所科3階 中原 晋介

今年の文化祭のテーマは  
**「はじけよう!楽しさ満開!文化祭」**  
～みんなでチャレンジ～

文化祭委員長は大役で、それだけでも私にとっては大きなチャレンジでしたが、更に当日の台風接近などアクシデントも重なり、何度も心が折れかけました。しかし、その度に周りのメンバーに支えられ、第5回仁誠会文化祭を無事終えることが出来ました。今ではチャレンジして良かったと心から思っています。

ご来場下さったお客様、また文化祭に協力して下さった地域の方々や業者様、本当にありがとうございました。

## 舞台



5階では、健康コーナーを開催しました。医療施設として、地域の方の健康を考えるきっかけとなるよう、骨密度計や体内組成が分析できる機械などで、体の状態を測定しました。禁煙に取り組むブースや足のケアに着目したブースなどもあり、参加された皆さんは、「なかなか普段できない検査なので、自分の体の状態がわかつてよかったです」と喜んでいました。

## 健康 コーナー



### 体験コーナー



Let'sチャレンジハンドメイド

リハ&栄養トータルヘルス



押し花クラブ

### 赤とんぼ趣味の講座 「ちぎり絵」



熊本市東区健軍  
平野 フサ子さん

### ボランティアさん紹介



90歳を超えておられるお姿は皆さんのお手本です。これからも頑張ってください。  
（職員から）

PN 三光  
松浦 洋一  
光の森

PN 松尾シズ子  
松尾 シズ子  
赤とんぼ黒髪

PN 笑苑  
前原 清  
赤とんぼ黒髪

はじめよう  
枚を預けて  
さあ踊ろ

当選おめでとうございます  
「肥後狂句」



仁誠会文化祭で恒例となつた肥後狂句大会。各クリニックの予選を通過した22句はどれも力作揃い! 展示コーナーで一票を投じるために、読みながら思わず噴き出す方も多く、選ぶのに苦労されたようです。投票で選ばれた優秀作品をご紹介します。

仁誠会文化祭で恒例となつた肥後狂句大会。各クリニックの予選を通過した22句はどれも力作揃い! 展示コーナーで一票を投じるために、読みながら思わず噴き出す方も多く、選ぶのに苦労されたようです。投票で選ばれた優秀作品をご紹介します。

各施設の力作のちぎり絵。年々輝きを増す「すご技」に驚かされます。今年のテーマはクリーリックが「熊本の観光」、赤とんぼが「アナと雪の女王」でした。コンテストの結果は、光の森の『通潤橋』が圧倒的な好評を得、大津3連覇ならず! またチャレンジしましょう!

### 「モザイクアート」

リハ科では、文化祭に向け、通所・入所の利用者さんのリハビリの一環で、モザイクアートを毎年行っています。今年の作品はソチオリンピックで活躍したフィギュアスケートの浅田真央選手です。色は9種類で約54000ピースを使い、巨大アート作品が出来上がりました。製作中は、ご利用者さん同士が席を並べ「うー」と、この色だよとか、ピースを貼りつける時にはノリを差し出されると、お互いにアドバイスをしながら、いつにも増して集中力が高く真剣な顔で出来上がるにつれ、会話も弾み、「早く見たいね」と、つい完成したモザイクアートを眺めるご利用者さんの笑顔は、私たちの心も温かくしてくれました。

### 「ちぎり絵」体画

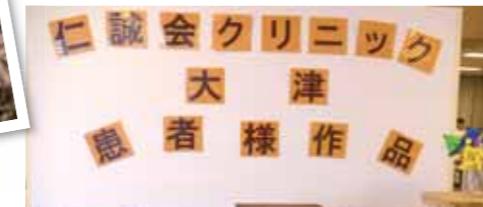


## 展示



「はじめよう  
枚を預けて  
さあ踊ろ」

当選おめでとうございます  
「肥後狂句」



PN 三光  
松浦 洋一  
光の森

PN 松尾シズ子  
松尾 シズ子  
赤とんぼ黒髪

PN 笑苑  
前原 清  
赤とんぼ黒髪

はじめよう  
枚を預けて  
さあ踊ろ

当選おめでとうございます  
「肥後狂句」



# 仁誠会の透析医療

Quality before Quarity Quarity Servise Cleaness Value

仁誠会クリニックながみね  
透析病床の増床が完成いたしました



仁誠会副理事長  
仁誠会クリニックながみね 院長  
田尻 哲也



## 4ブロックの透析室

### 様々な患者様への対応

透析室が58床から85床対応に拡大しました。

様々な患者さんに対応できるよう、4ブロックの透析室になっています。

透析室ベッド間隔を広く取り、車椅子も容易に入れるようにしました。



新しく開設した透析室です。明るく、清潔感のあるスペースです。遅めの入室(10時でも可)でも対応できます。

## 病棟

### 入院病室が1人部屋2室・2人部屋8室へ

〈1人部屋〉



明るい採光と、落ち着く配色で、統一しました。入り口には、棚を準備し、入院された方が、お好きに使えるようなスペースになっています。

〈2人部屋〉



入口に洗面台を準備して、ベッド間隔を広く取るようにしました。

## 透析室 ラウンジ グーンと広くなりました



透析後のお食事を食べるラウンジがぐんと広くなりました。外を見ながらお食事が楽しめます。窓側にはウッドデッキもあり、開放的なスペースとなりました。またイベントや勉強会などにも活用しています。

平成27年夏  
開院予定

## 仁誠会クリニック新屋敷 改築の為休診中



熊本市の中心部に立地し、電車やバスの交通の便も良く、観光やお買物等で熊本にお越しの際の臨時透析に最適です。

建て替え後は、1階は駐車場、2階はワンフロアの透析室、3階は入院病棟とPTA室、4階は一般外来となる予定です。照明や空調にもこだわった、安心で快適な透析室を目指して参りますので、開院後はぜひご利用下さい。

# 運動療法

## 脳活クラス

脳活クラスでは、加齢による認知機能低下を予防するために、身体を動かしながら頭を使うという2点を取り入れた「二重課題」というトレーニングを行います。また、集中力を高めるためのパズルを使った「学習療法」も行なっています。

### 二重課題を用いた認知機能プログラム



### リズム体操

両肩、両足に番号をつけて、言われた部位を手でリズムよくタッチします。頭で番号を覚えておいた上で、タッチをすることで、記憶力と集中力に働きかけます。

### 足踏み体操

足踏みをしながら計算や簡単な問題(漢字の読み仮名を言うなど)をします。足を動かしつつ、言葉を発するため、集中力と注意力を高めます。

## 大人塾

“イージーキューブ”というパズルや“フォーティーワンゲーム”、漢字や数字カード合わせ、計算問題や“数独”などがあります。パズルやゲームが出来たときは、利用者さん同士のコミュニケーションもさかんになっています。達成感というものは、脳の活性化に繋がる重要な役割を果たしており、さらに集中力や注意力に働きかけます。



## 脳トレ体操

音楽に合わせて、手足を左右異なった動きをしたり、考えて行なわないと間違えてしまうような、日頃はなかなか行なわないような多少難しい運動します。

リズムをつけ、楽しく運動することで、脳の活性化を期待することができ、動作を遂行するために必要な意思決定能力に働きかけます。



## 通所

# 充実のリハビリテーション

理学療法士・作業療法士と運動指導員とのタイアップで



### より短期記憶を刺激したプログラム

認知症になると短期記憶の低下が起こりやすくなり、車椅子などのブレーキを忘れて立ち上がるなどの危険な行動が増えてしまいます。

提示したお金を覚えてもらい、計算をしていきます。前に出てきたお金を覚えて計算をします。金額を覚え計算をするので、思考力・短期記憶力に働きかけます。

# 認知機能プログラム

65歳以上の高齢者のうち認知症の人は約462万人に上り、4人に1人が認知症とその予備軍といわれています。認知症に関して早急な対応が必要です。

赤とんぼでは、早期から認知症を予防する取り組みを行っております。

利用者の皆さんがあきることなく、楽しく、継続していただけるよう様々なプログラムをご用意しています。

### 認知訓練のプログラム例

#### 《カードあわせ》

- ★ 計算問題
- 《漢字・読み仮名・ことわざ》

  - ★ 絵と文字の組み合わせ
  - ★ ことわざ
  - ★ 漢字読み

- 《パズルあわせ》

  - ★ 日本地図パズル
  - ★ イージーキューブ

- 《その他》

  - ★ 41(フォーティーワン)ゲーム
  - ★ ロンボス

### 体操のプログラム例

#### 《二重課題》

- ★ 足踏みしながら言葉を発する
- ★ リズムに合わせたステップ運動
- ★ 手の運動
- ★ 後だしジャンケン
- ★ 体の部位に数字をつけてタッチ
- ★ リズムに合わせて肩・膝・頭などをタッチ



## 作業療法

一人ひとりの その人らしく生きるお手伝い

作業療法では、活動内容は様々あり、ご利用者が得意としていることや昔行っていた馴染みのある作業活動などを楽しみながら行います。目的として、心身の残存機能を維持し、認知機能を高めるといったものがあります。さらに、役割作りによる自信づけや「楽しい、またしたい」などといった意欲・活動性を高める、回想法による脳の活性化も大切な目的のひとつです。



### コサージュ・髪ゴム作り

布などを一つ一つ切り、縫つてもらい作成します。手指を動かすことで集中力や精神面へ働きかけます。また、お若い頃に裁縫が得意だった方が多く、昔の事を思い出すこともでき、脳の活性化も期待できます。さらに、物を作ることでいつまでもオシャレで、若く元気でいたいと思い、意欲の向上も期待できます。



### 紫蘇ジュース作り

実際に買い物から行い、使用する材料をご利用者さん自身に選んでいただきます。作るときは、一つ一つの作業を確認し、作成します。活動中は、自ら席を立って作業をしたり、他のご利用者さんとコミュニケーションを取られたりする様子もよくみられます。

これらを行うことで、自分の役割を持ったり「またしたい!」といった達成感からさらに活動性の向上により、脳や精神面への働きかけとなります。

買い物の際は「こっちの砂糖の方がおいしいよ!」と自らの選択もみられました。

# ダイバージョナルセラピー(DT) オーストラリア研修

仁誠会技士部 部長 宇並美佐子

医療法人社団仁誠会では2009年から職員の海外研修が始まり現在36名が参加しました。研修先はデンマークとオーストラリアです。デンマークでは幸福度世界一の福祉を学び、オーストラリアではダイバージョナルセラピー(以下DTと呼びます)を学んでいます。

DTとは、オーストラリアで約30年前に始まったセラピーで、高齢者介護におけるさまざまな問題点をスタッフも利用者さん共々楽しみながら、その人にあつたライフワークを実現させていくものです。日本での歴史はまだ10年程ですが、オーストラリアでは国家資格として確立しているセラピーです。

今年も9/17～9/24の日程で、法人からの参加者4名を含む日本全国から集まった15名の参加者と共にオーストラリア研修に行ってきました。また今回は第19回DTカンファレンスにも初めて参加しました。このカンファレンスはオーストラリア中のダイバージョナルセラピストが一堂に会し、日ごろの実践や課題を共有する場になっています。

今までこのカンファレンスには日本ダイバージョナルセラピー協会理事長の芹澤孝子先生だけが参加を認められていたのですが、初めて芹澤理事長以外の日本人の発表が認められ、日本でのDT実践を紹介するという目的で3演題のポスターセッションの場を頂きました。



そのうちの1題を「透析患者さんへのDTの取り組み」として仁誠会から発表してきました。オーストラリアではDTが日本よりも先行していますが、カンファレンスに参加して介護への思いは万国共通同じであることを改めて実感した次第です。

オーストラリア研修の後半は、シドニーの高齢者施設をいくつか見学しました。キリスト教協会が運営している施設にはチャプレンという役割の方(日本でいう牧師さん、女性でしたが)がいて、DTワーカーの役割を担い、時には施設での結婚式や告別式なども行われることがあるようです。また今までオーストラリアでは、ハイケア(日本でいう介護度の高い人)ロウケア(介護度の低い人)に分かれてケアしていましたが、今年の7月に國の方針が変わって一緒にケアする方針になったようで施設の中でもまだ混乱がみられていました。國の方針によって施設運営が影響を受けるのは万国共通のようです。

兎にも角にも、仁誠会はDTを取り入れ実践中です。國に認められるようになるためにはまだますが、希望は捨てず、今回の研修で見てきた、聞いてきたことをすぐに実践していくこう思います。



## 医療法人社団仁誠会 相談窓口 (透析・介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい)

### ■仁誠会クリニック黒髪

〒860-0862 熊本県中央区黒髪6-29-37  
TEL:096-345-6533 FAX:096-346-3388

### ■仁誠会クリニック大津

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2973  
TEL:096-232-9595 FAX:096-232-9888

### ■仁誠会クリニック新屋敷

改築中のため休診中

### ■仁誠会クリニックながみね

〒861-8043 熊本県東区戸島西2-3-10  
TEL:096-331-2211 FAX:096-360-4841

### ■仁誠会クリニック光の森

〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森3-1-1  
TEL:096-285-3466 FAX:096-285-3488

### ■通所リハビリテーション 赤とんぼ黒髪

〒860-0862 熊本県中央区黒髪6-29-37  
TEL:096-346-3535 FAX:096-346-3537

### ■有料老人ホーム 赤とんぼ黒髪

TEL:096-346-3939 FAX:096-346-3538

### ■介護老人保健施設 ケアセンター赤とんぼ

〒861-8043 熊本県東区戸島西2-3-10  
TEL:096-331-3737 FAX:096-360-7103

### ■赤とんぼ 居宅介護支援事業所

TEL:096-331-3811 FAX:096-360-7103

### ■赤とんぼ 訪問介護事業所

TEL:096-331-8879 FAX:096-360-7103

### ■仁誠会クリニックながみね

訪問リハビリテーション事業所  
〒861-8043 熊本県東区戸島西2丁目3番10号  
TEL:096-331-2211

### ●個人情報保護について ●

仁誠会では、当施設が保有している患者さん、その他関係者の個人情報を関して、関連法令・他法令を遵守し、個人情報の保護に取り組んでいます。

個人情報は、当法人からの医療や介護サービスに関わる情報のご案内以外、他の目的には使用いたしません。

仁誠会窓口メールアドレス  
[jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp](mailto:jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp)

ホームページ [仁誠会](#) [検索](#)